

東京都政策連携団体経営改革プラン改訂版(2020年度)の概要について

1 策定の目的

- 「経営改革プラン」は、政策連携団体（全33団体）が、経営改革に資する取組をまとめた3か年計画（2018～2020年度）
- その最終年度として、各団体が今回策定する「経営改革プラン改訂版（2020年度）」は、昨年策定した「経営改革プラン改訂版（2019年度）」について、その後の進捗状況や外部環境の変化等を踏まえ、目標や年次計画等を見直し、2020年3月に確定
- 都では、それらの主要部分を、「経営改革プラン改訂版（2020年度）」の概要として取りまとめ

2 記載事項

事項	内容	「経営改革プラン改訂版」 <団体>	「経営改革プラン改訂版」の概要 <都>
経営情報	基礎情報	沿革、役職員数、使命、決算情報等	●
	過年度分析	経常収益額、都財政受入額、職員数の推移及び増減分析	●
	主要事業分野分析	事業概要、事業収益、事業費用、再委託費及び職員構成分析等	●
現状分析・評価		SWOT分析による団体経営に関する現状分析・評価	●
他団体や民間企業等との比較 (ベンチマーク)		競合や類似の団体、同種サービスの状況等を比較分析	●
改訂のポイント		各団体が進める経営改革について、これまでの主な実績、今後の改革のポイント、プランの主な改訂を都が整理	●
経営課題		自己分析を踏まえ、団体が認識する組織運営や事業運営に関する課題	●
戦略		経営課題解決のための戦略	●
2020年度までの 3年間の 取組事項	3年後の到達目標	個別取組事項を通じ、団体が2020年度になりたい姿、もたらされる効果等	●
	個別取組事項	2020年度の到達目標達成に向けた年次計画	●

※「経営改革プラン改訂版」は各団体のHPで公表

3 新たな都政課題等への対応について

- 今回の改訂においては、新たな都政課題等への対応として、持続可能な開発目標（S D G s）やS o c i e t y 5 . 0 の実現等、経営改革プランに「反映すべき視点」を示し、関連する取組事項等の新設・拡充等を実施

4 新型コロナウイルス感染症拡大への対応について

- 新型コロナウイルス感染症の拡大により、本年3月、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の延期が決定し、4月には緊急事態宣言が発令
- 各政策連携団体は、都民生活を守るため、刻々と変化する状況を的確に捉え、その機動性を発揮して都と連携しながら積極的に取組を実施
- 各団体は、本「改訂版」に掲げた当初目標の変更や、担うべき取組を新たに追加するなど、主体的にプランを見直しながら団体運営を推進
- 都は、各団体の今後の取組を十分に把握した上で、2020年度の評価時には、やむを得ない事業の変更や中止等については配慮するとともに、主体的な緊急対応について評価する項目を加えるなど、今年度の実績を適切に評価